

オンライン卒後臨床研修評価システム

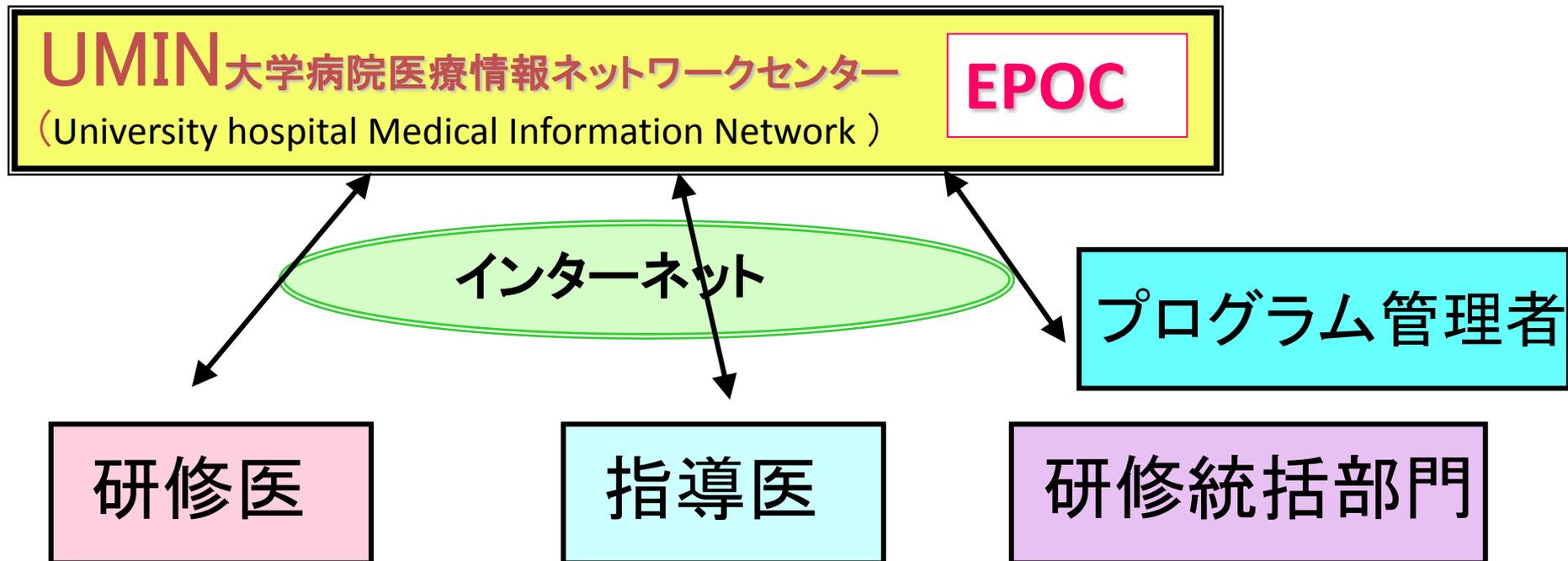
EPOC (Evaluation system of Postgraduate Clinical Training System)

を活用した臨床研修の評価に関する研究 (中間報告)

2012/6/25

平成24年度厚生労働科学研究
「医師臨床研修制度の評価と医師のキャリアパスの動向に関する調査研究」
班員 田中雄二郎、木内貴弘
協力者 高橋誠、富田誠

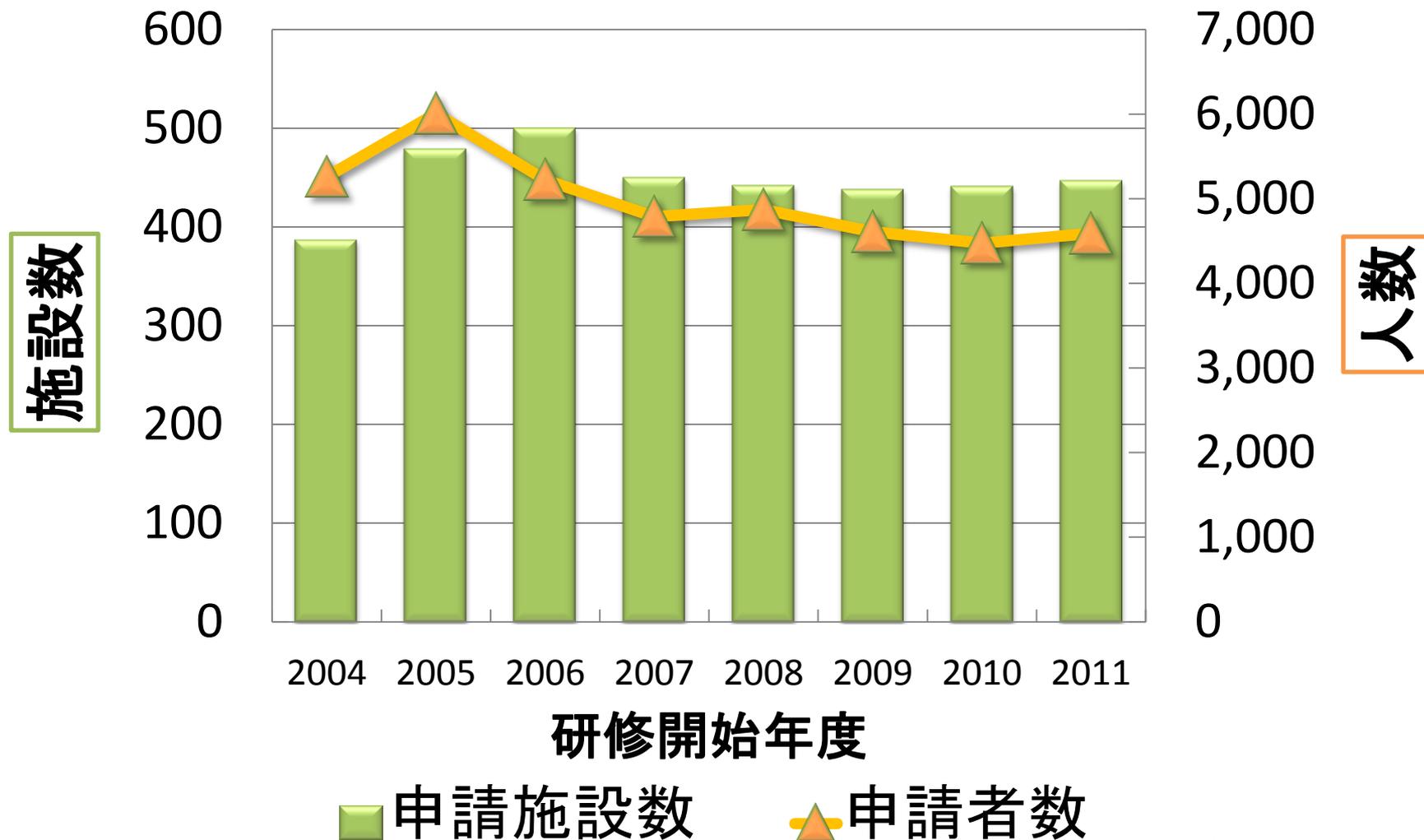
EPOCとはインターネットを利用した研修評価システム



- 国立大学医学部附属病院長会議で開発・運用
- 全国共通研修目標に準拠
- 協力病院・施設からもリアルタイムアクセス
- データは無期限保存
- 使用料金：2年間で2000円/研修医

EPOC利用状況

全国約6割の研修医が利用



解析

- 2010年に研修開始しEPOCに割り付けられた4,111名の2年経過時点（2012年6月8日）におけるデータ
- 基幹型病院の場合は、協力病院、協力施設を含むデータ
- 病院基本情報はREIS、厚労省の提供による
- 経験率は研修医の自己評価による
（指導医の入力率が低い場合がある）
- 入力率は、最も経験率の高い必修項目
（B-1 発熱、B-2 意識障害、B-3貧血）を100%として補正した
- 評価のカテゴリ数を2のみ(例: 満足+許容 vs. 不満)とし、施設のグループ分けが2つの場合は独立性の検定(Fisher's exact test)、3つ以上を設定した場合は傾向性の検定(Cochran-Armitage test)を行い、属性の関連性を統計的仮説検定により調べた。

研修医によるプログラム評価

Q1:

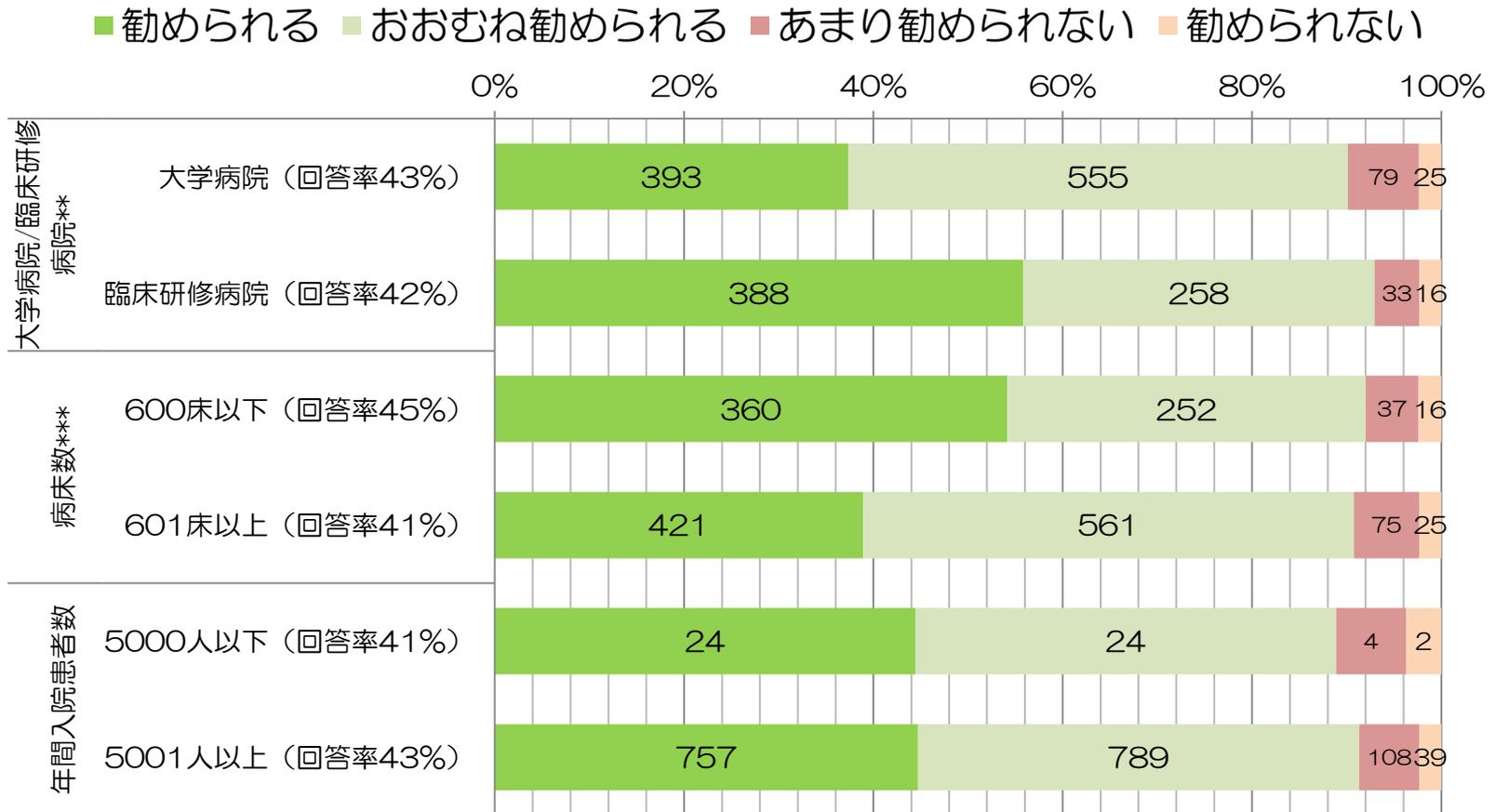
新たに臨床研修を受ける人に対してあなたは
このプログラムでの研修を勧めますか。

A (18名)	B (42名)	C (8名)	D (4名)	未 (39名)
------------	------------	-----------	-----------	------------

A:勧められる B:おおむね勧められる C:あまり勧められない D:勧められない

Q2:次の項目について、コメントしてください。

プログラム評価が好評だったのは 臨床研修病院 > 大学病院 600床以下の病院 > 601床以上の病院



2010年開始研修医のEPOC集計 ***:p<0.0001 **:1%有意

その理由は？

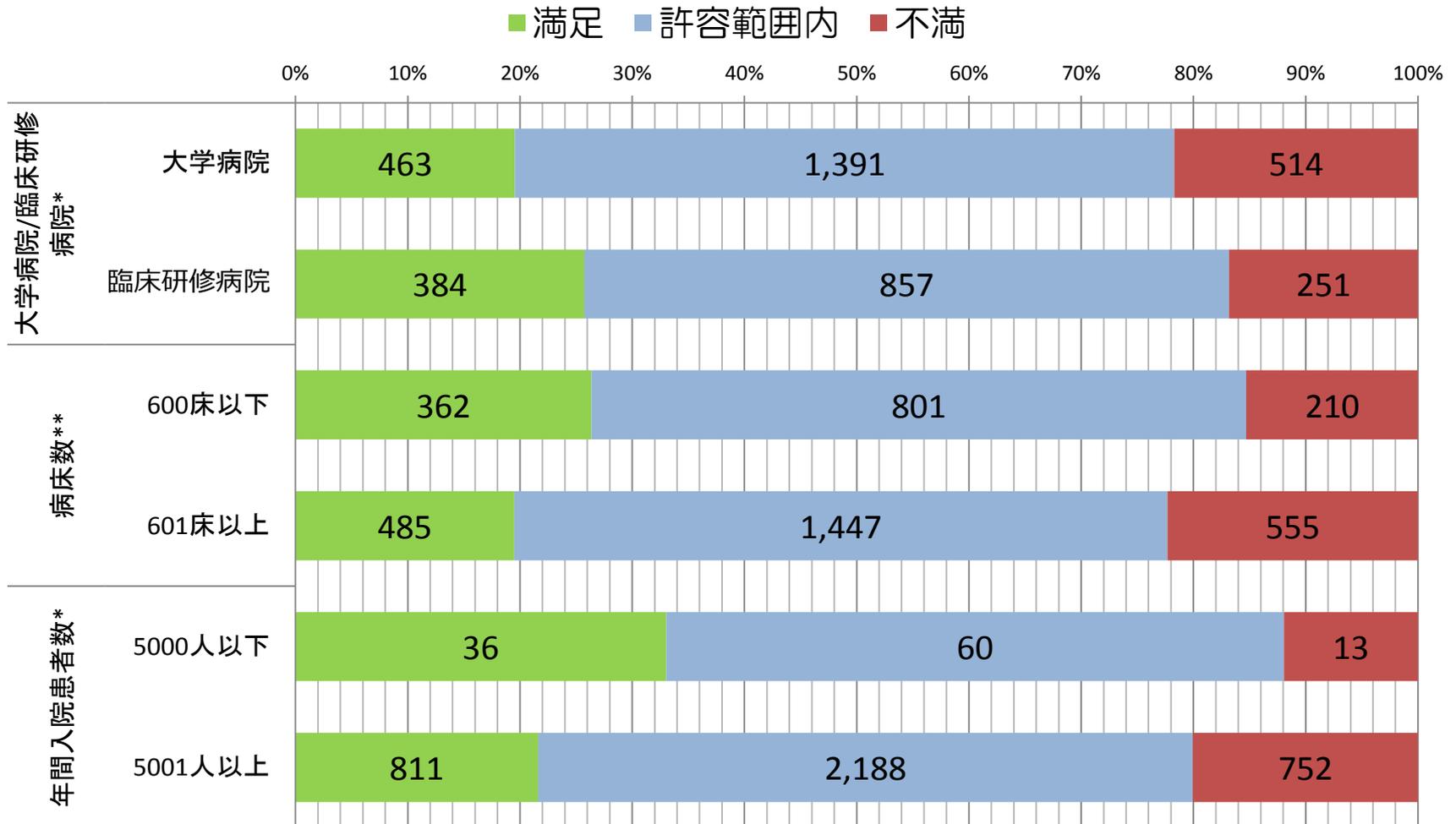
研修医による病院ごとの環境評価

【環境評価集計】 【指導評価集計】

福利厚生			
1) 休暇・休養	A (10名)	B (10名)	C (1名) 未 (4名)
A:満足 B:許容範囲内 C:不満 D:評価不能			
研修内容			
2) 経験症例数	A (20名)		C (1名) 未 (4名)
A:適切 B:多すぎる C:少なすぎる D:評価不能			
3) 経験症例の種類	A (18名)		C (3名) 未 (4名)
A:適切 B:多すぎる C:少なすぎる D:評価不能			
4) 経験手技・検査の数	A (18名)		C (3名) 未 (4名)
A:適切 B:多すぎる C:少なすぎる D:評価不能			
5) 経験手技・検査の種類	A (18名)		C (3名) 未 (4名)
A:適切 B:多すぎる C:少なすぎる D:評価不能			

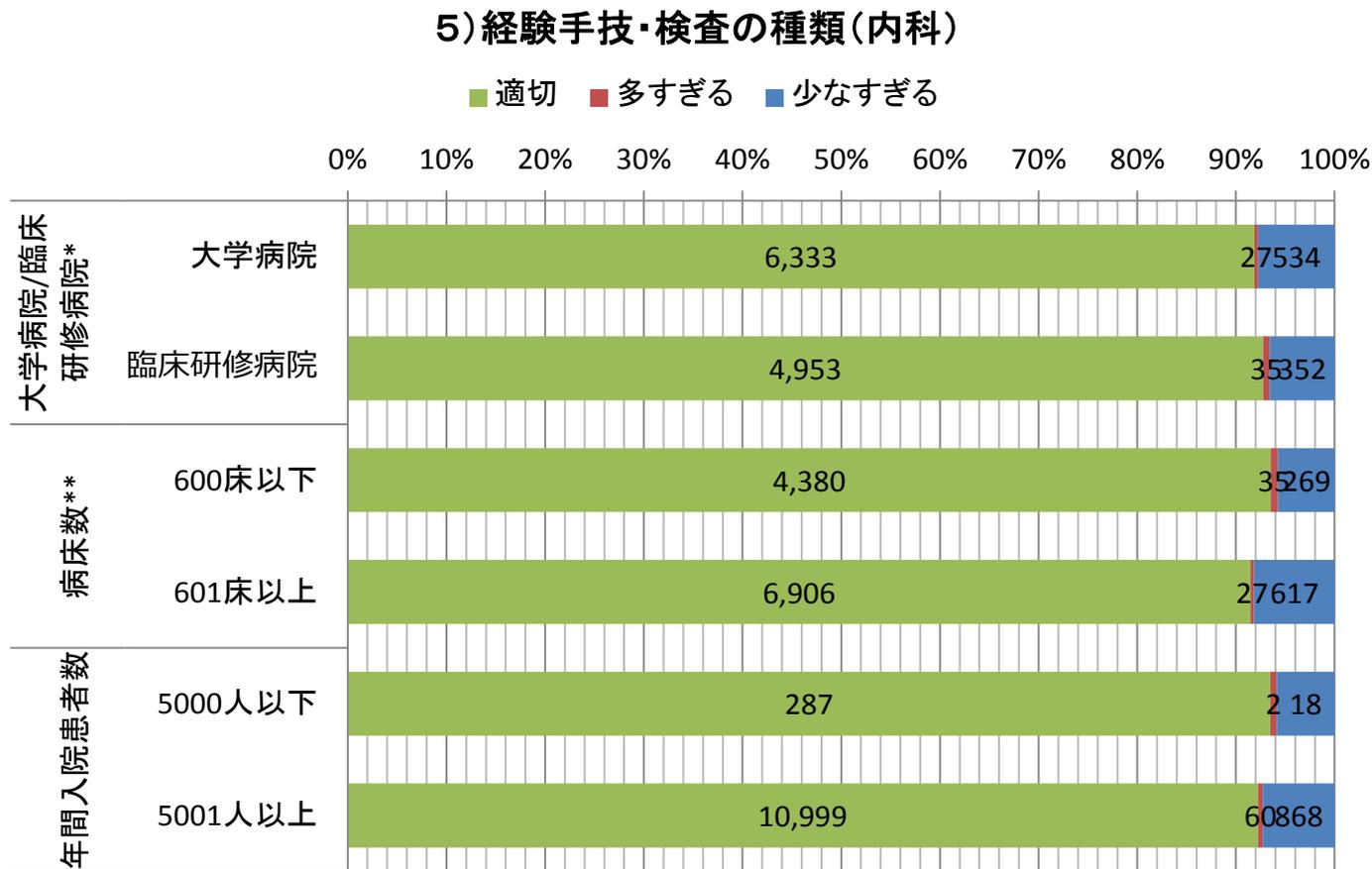
休暇・休養

600床以下の方が満足度が高い



検査手技・検査の種類（内科）

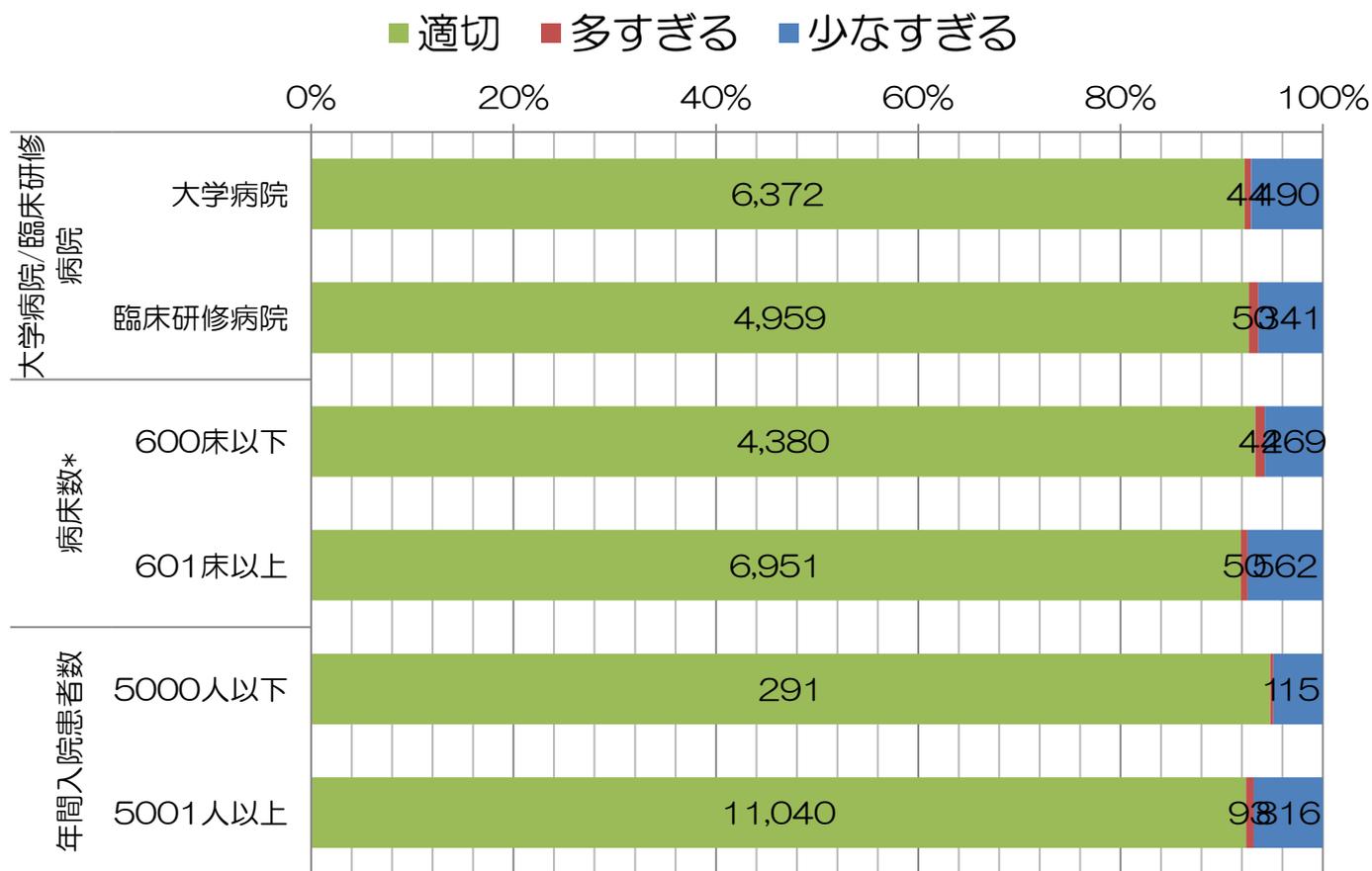
600床以下の方が満足度が高い



2010年開始研修医のEPOC集計 ***:p<0.0001 **:1%有意 *:5%有意

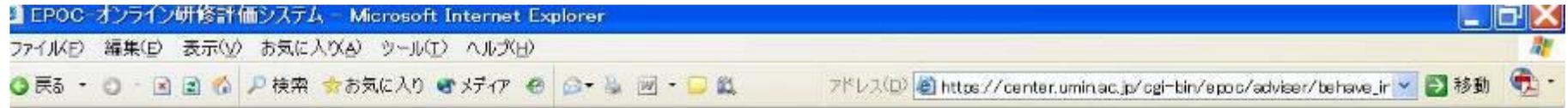
経験症例の種類（内科）

満足度の差は無い



経験率は？

研修医の自己評価による経験目標達成率



研修医評価表

I. 行動目標項目 > 医療者として必要な基本姿勢・態度

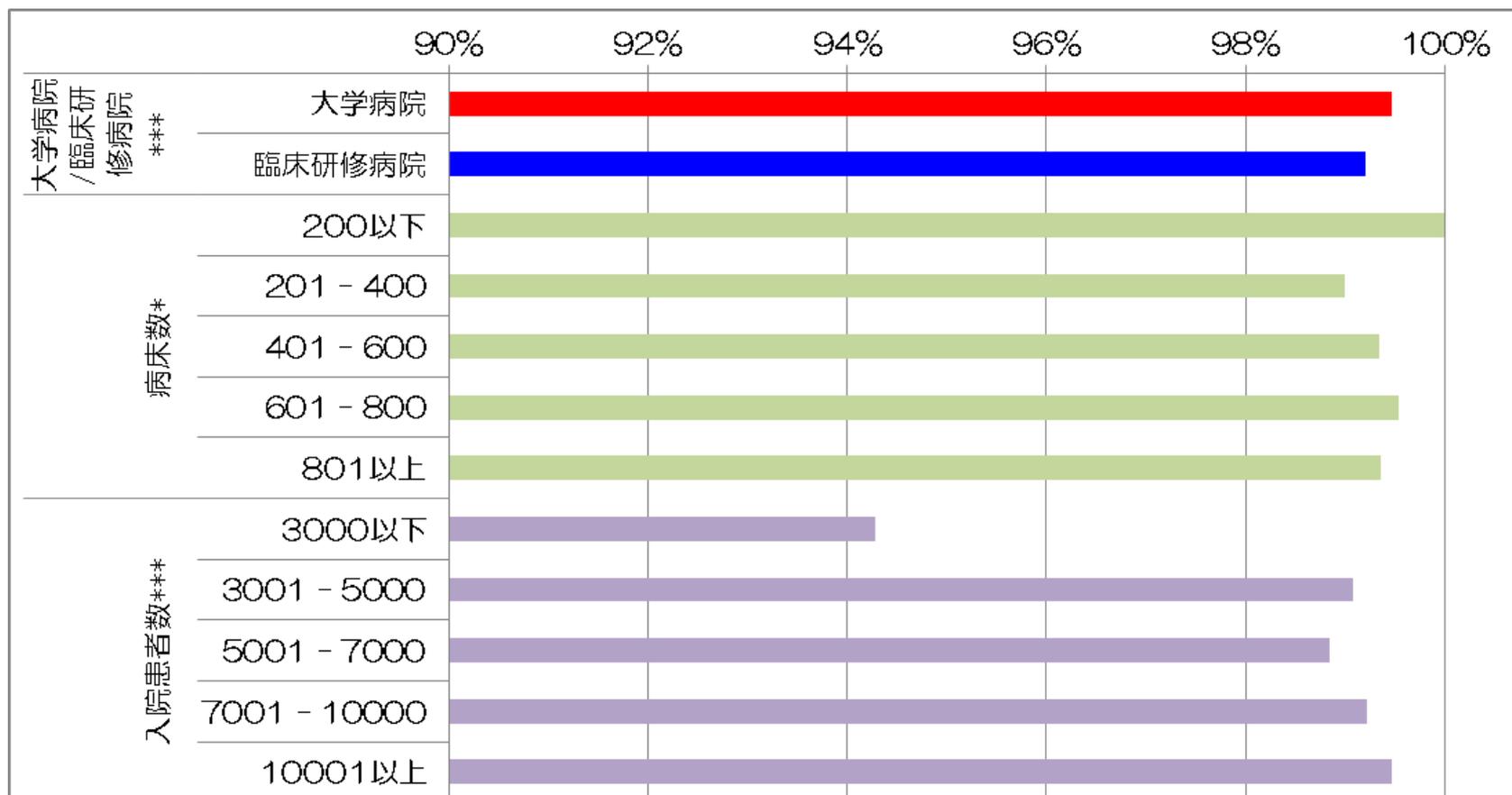
● a=十分できる b=できる, c=要努力 (3段階評価) / ? =評価不能 ●

1. 患者－医師関係	b(できる)以上の項目数： 研修医評価 (3/3), 指導医による評価 (3/3)	
	研修医の 自己評価	指導医による評価
1) 患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。	b	<input type="radio"/> a <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> 評価不能 <input type="radio"/> 未入力
2) 医師、患者・家族がともに納得できる医療を行うためのインフォームド・コンセントが実施できる。	b	<input type="radio"/> a <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> 評価不能 <input type="radio"/> 未入力
3) 守秘義務を果たし、プライバシーへの配慮ができる。	a	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> 評価不能 <input type="radio"/> 未入力

● a=十分できる b=できる, c=要努力 (3段階評価) / ? =評価不能 ●

2. チーム医療	b(できる)以上の項目数： 研修医評価 (5/5), 指導医による評価 (5/5)	
	研修医の 自己評価	指導医による評価
1) 指導医や専門医に適切なタイミングでコンサルテーションができる。	a	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> 評価不能 <input type="radio"/> 未入力
2) 上級及び同僚医師や他の医療従事者と適切なコミュニケーションがとれる。	a	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c <input type="radio"/> 評価不能 <input type="radio"/> 未入力

不眠、浮腫、頭痛、など頻度の高い20症候について
 大学病院 > 臨床研修病院
 大規模病院 > 小規模病院
 (B-1必修項目経験率 (研修医自己評価))



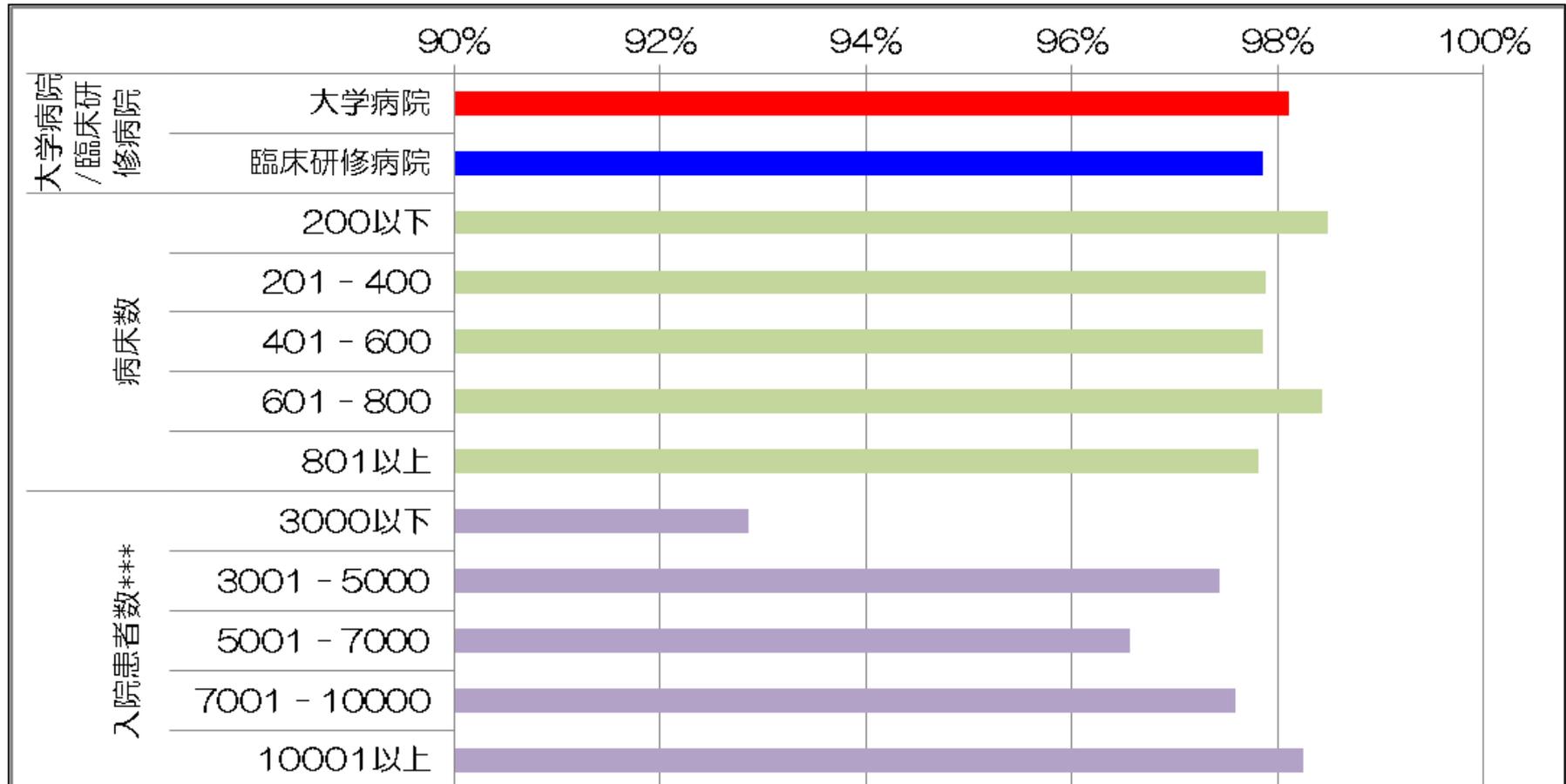
コクランアーミテージ検定 ***:p<0.0001 **:1%有意 *:5%有意

ショック、熱傷など緊急を要する11症状・病態について

~~大学病院~~ > ~~臨床研修病院~~

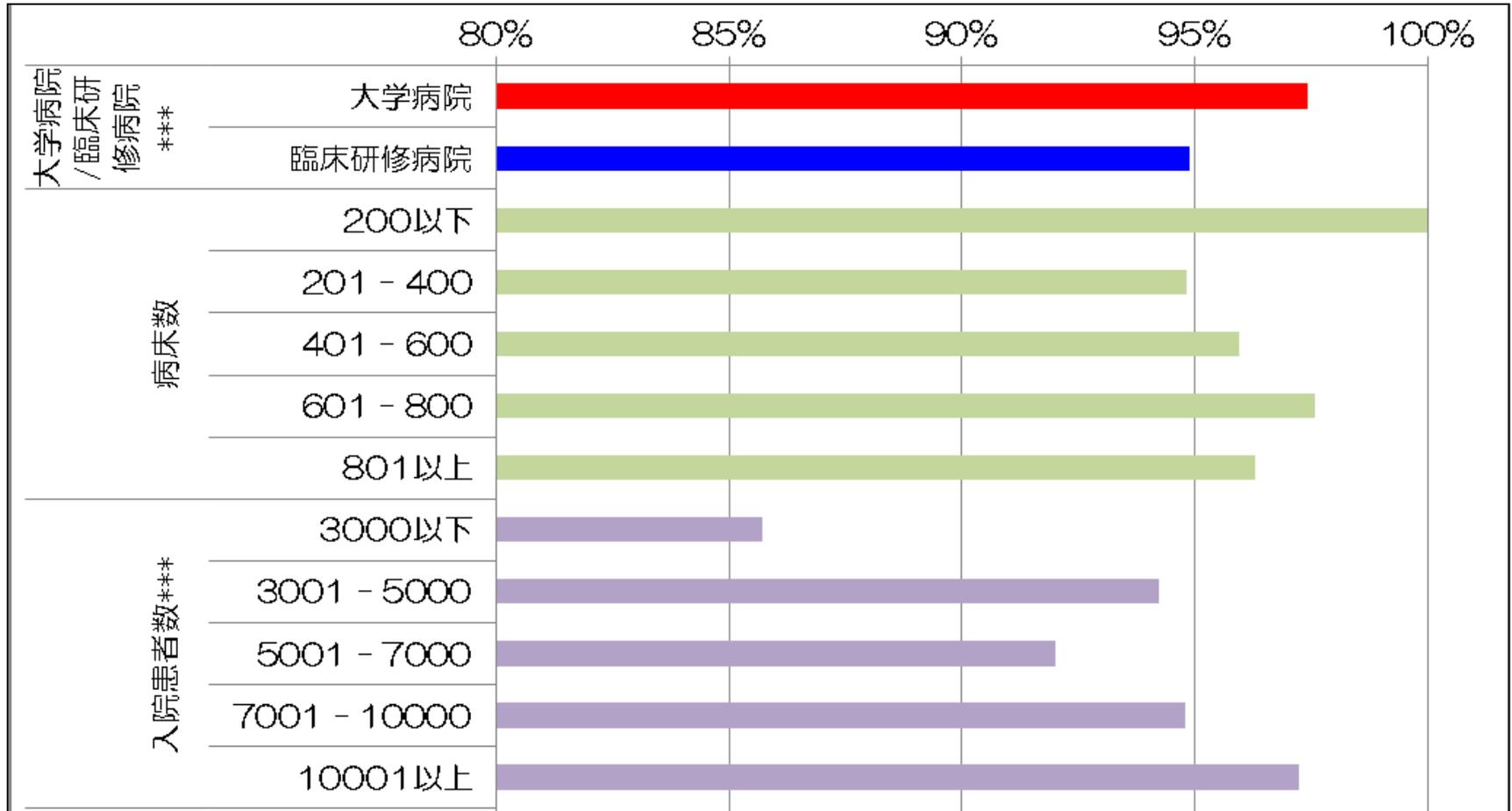
大規模病院 > 小規模病院

B-2必修項目経験率（研修医自己評価）



コクランアーミテージ検定 ***:p<0.0001 **:1%有意 *:5%有意

経験率の低い熱傷の経験について
 大学病院 > 臨床研修病院
 大規模病院 > 小規模病院
 より傾向は明確になる



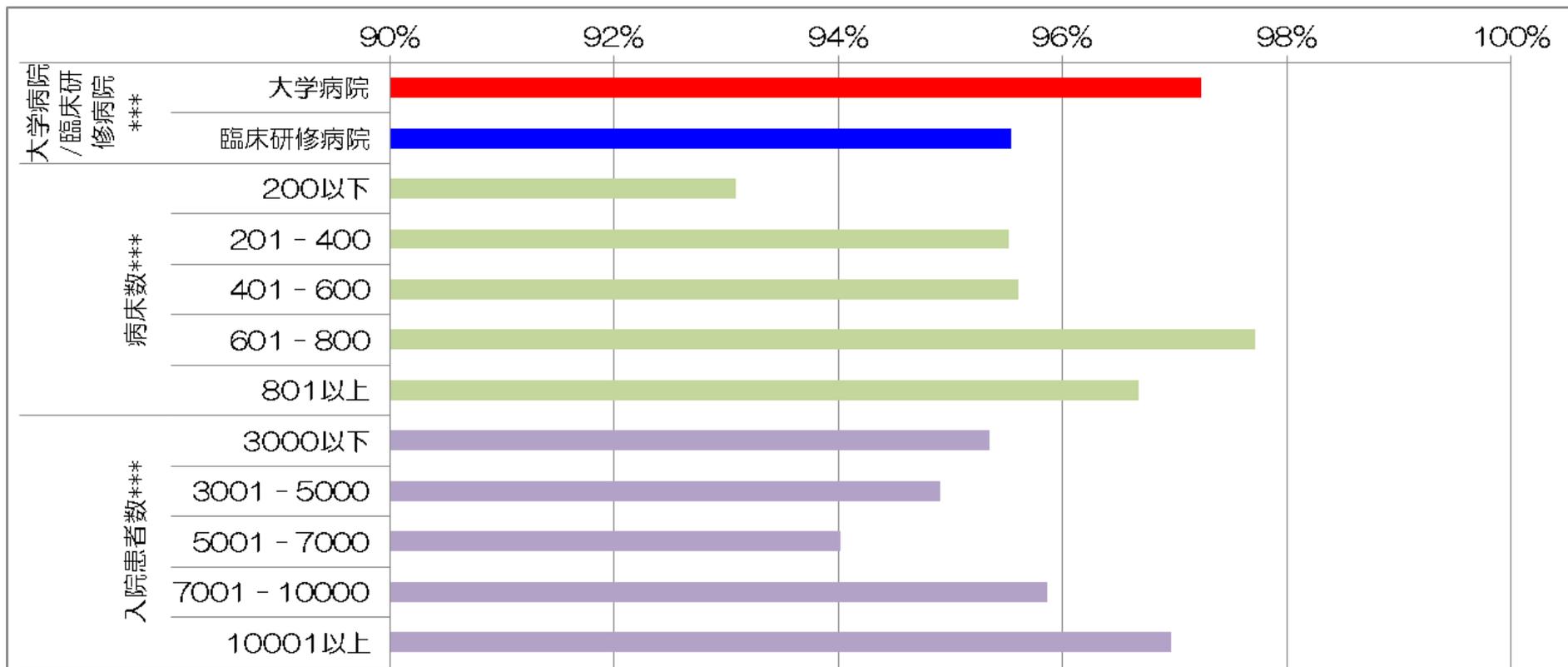
コクランアーミテージ検定 ***:p<0.0001 ** :1%有意 * :5%有意

高血圧、肝疾患など経験すべき48疾患について

大学病院 > 臨床研修病院

大規模病院 > 小規模病院

B-3必修項目経験率（研修医自己評価）



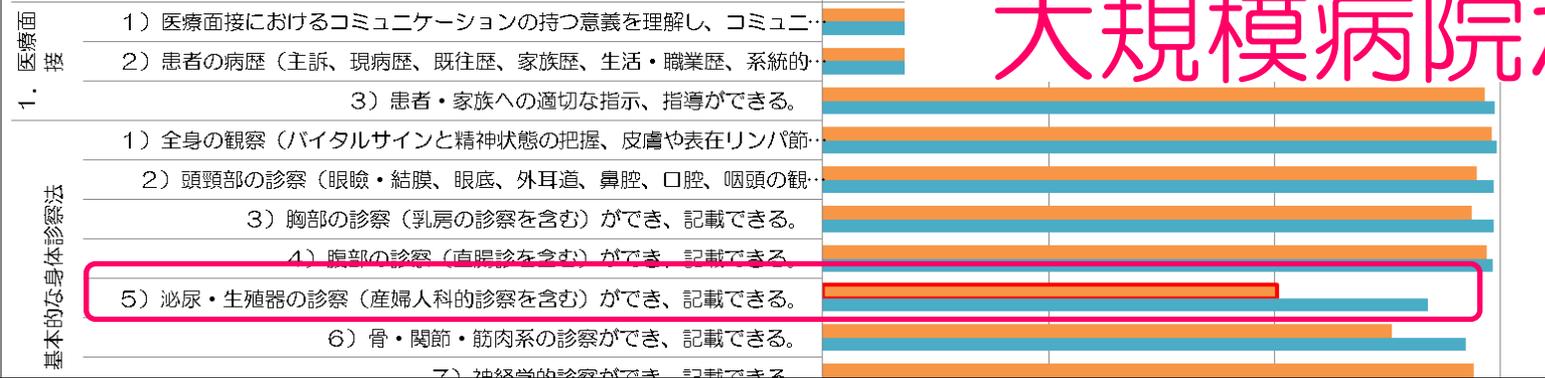
コクランアーミテージ検定 ***:p<0.0001 **:1%有意 *:5%有意

経験目標A修得率

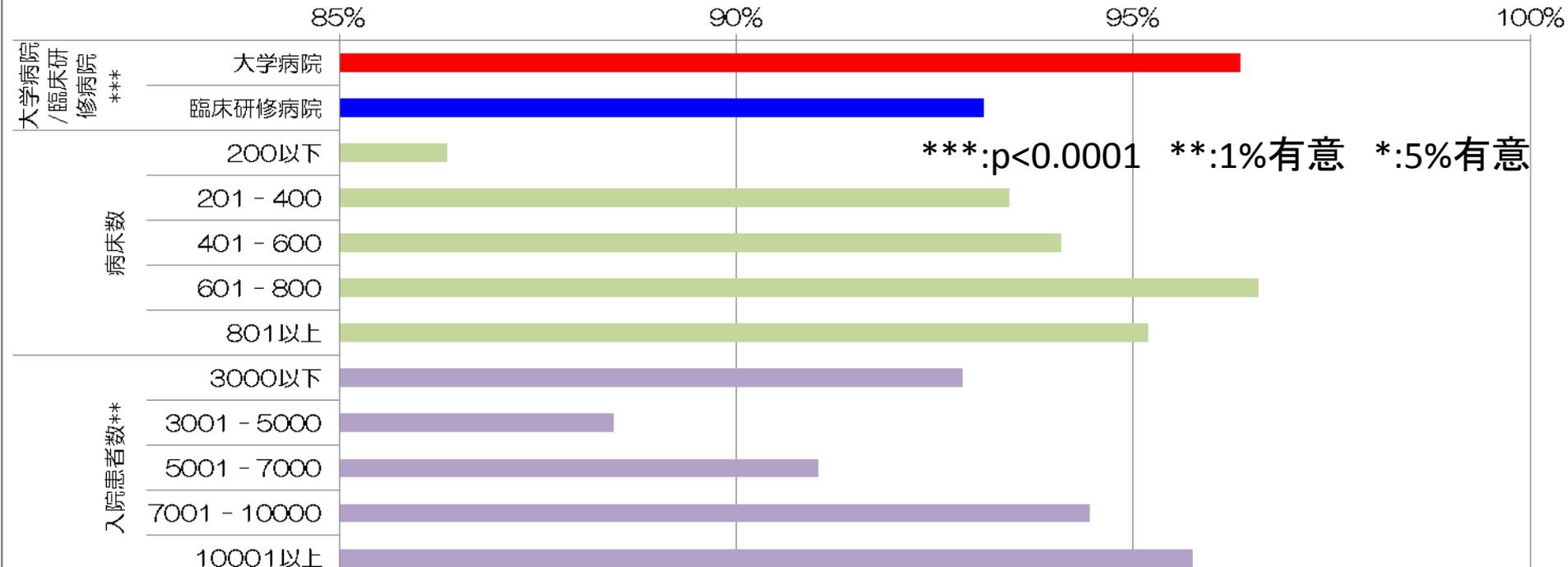
■ 研修医評価 ■ 指導医評価

85%

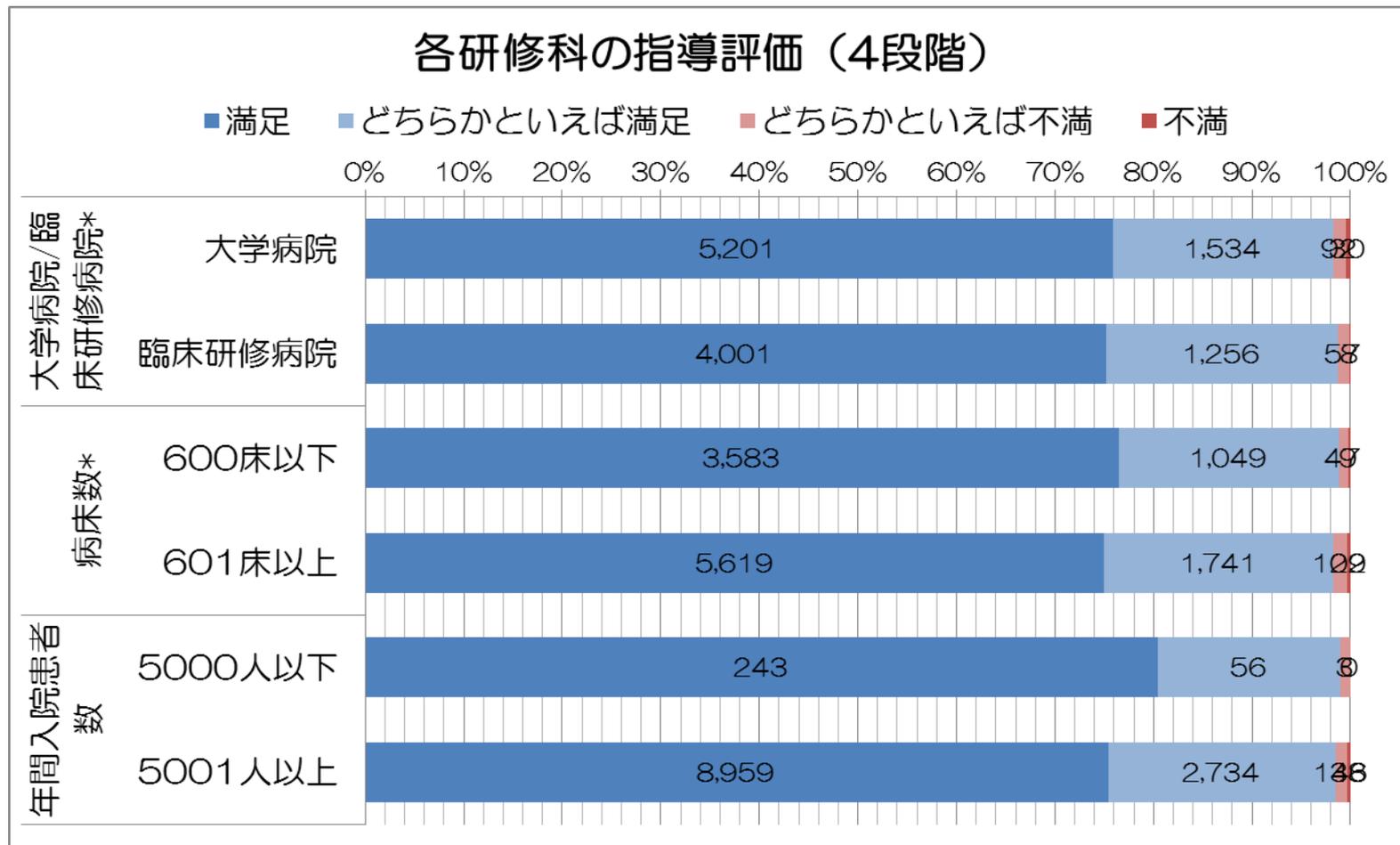
経験率の低い項目は 大規模病院が有利



A-2-5) 泌尿・生殖器の診察（産婦人科的診察を含む）ができ、記載できる。（研修医評価）



指導体制評価は 病院による大きな差がない



*:5%有意

まとめ

- プログラム満足度は一般研修指定病院、病床数600床以下の方が有意に高い
 - これらの病院は
 - 休暇・休養、手技経験の多様さの満足度が有意に高い
 - 疾患の多様性の満足度では差が無い
- 必修症候、疾患の経験率は大学病院プログラムが一般研修指定病院（プログラム）より有意に高く、病床数、入院患者数の多い病院の方が有意に高い

謝辞

国立大学附属病院長会議EPOC運営委員会
厚生労働省 医政局医事課臨床研修推進室
佐藤愛専門官、松村漠志主査
UMINセンター 曾木真希子様、林亮輔様

解析対象の研修医数	合計	
大学病院/ 臨床研修 病院***	大学病院	2,438
	臨床研修 病院	1,663
病床数	200以下	23
	201 - 400	538
	401 - 600	926
	601 - 800	1,167
	801以上	1,447
入院患者 数**	3000以下	16
	3001 - 5000	116
	5001 - 7000	240
	7001 - 10000	656
	10001以上	3,073

(福井先生アンケート)

36
185
285
797
3,412

福井先生アンケートとの比較



福井先生アンケートで3000床以下が有意高いとされた項目

	n= 16	116	240	656	3,073	
入院患者数	3000以下	3001 - 5000	5001 - 7000	7001 - 10000	10001-	
不眠 ※	92.9%	99.0%	98.7%	99.4%	99.7%	**
腰痛 ※	92.9%	99.0%	97.8%	99.1%	99.5%	**
急性冠症候群 ※	92.9%	98.1%	96.4%	99.4%	99.1%	*
骨折	100.0%	99.0%	96.9%	97.8%	98.6%	
動脈疾患（動脈硬化症、大動脈瘤）（B）	100.0%	98.1%	96.9%	98.9%	99.3%	**
妊娠分娩（正常妊娠、流産、早産、正常分娩、産科出血、乳腺炎、産褥）（B）	92.3%	84.6%	82.2%	86.1%	91.5%	***
慢性関節リウマチ（B）	100.0%	96.2%	92.9%	95.1%	95.9%	***

コクランアーミテージ検定 ***:p<0.0001 **:1%有意 *:5%有意